



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立北都中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

「ホクフェス(11/18~11/24)で本の魅力を伝えよう！」

- 1 校内 POP コンテストの開催
夏休み前から POP コンテストを周知し、好きな作品の POP を作って応募するよう呼びかける。応募作品のコンテストを行い、上位作品、校長賞などの各賞も選出し表彰する。
- 2 オススメ本ポスターの作成
図書局員の班ごとに、オススメ本のポスターを作成。廊下等に掲示
- 3 先生のオススメ本アンケートを実施、その POP 制作とコーナー展示、図書局便り号外を発行
- 4 ホクフェス期間中、本を借りてくれた人に、先生から募集した図案を使って局員が制作したしおりをプレゼント



学習センターとしての機能

特別支援学級 総合(年間)
「読書の時間」

- 1 年度初めの図書館オリエンテーションで図書館に慣れ、使い方を知ってもらう
- 2 2時間目以降は、月1回から2回、総合的な学習の時間に、自分で本を選び、読書し、感想を記入・発表する。

1年生 国語(2学期) 「情報収集の基本」の授業

■情報収集の具体的な方法を学ぶ

- 1 図書館
 - ① 図書館の配架規則(NDC)を学ぶ
 - ② 図書館で資料を探してみる⇒一人ずつ別タイトル(NDCも記載)のカードを渡しその本を図書館のサイン等を手がかりに探す。
 - ③ 本の目次、索引、奥付など構成を確認する
 - ④ 文献の引用方法を学ぶ⇒本の奥付を見ながら、実際に引用する場合の書き方を練習する
- 2 ネット
 - ⑤ ネット検索の注意点⇒信頼できるサイトか
 - ⑥ ネット検索方法⇒キーワード、カテゴリー
 - ⑦ ネット引用の方法⇒URL

情報センターとしての機能

全校 図書館オリエンテーション
(テレビ放送)

図書局員が全校テレビ放送で、図書館の使い方、本の探し方、図書館の決まりなどについて、テレビで資料を見てもらいながら説明する。



NDC(日本十進分類法)とは?

図書館の本をジャンル分けするための日本共通のルール

図書局員が、館内の配架方法(日本10進分類法)について、探し方などを画像を使って説明

希望の本が図書館にあるか借りられるかなどの情報を、OPAC(図書検索システム)で調べられることを説明

読みたい本が図書館にあるか調べたい!!

図書局員が調べてくれます。本のタイトル・作家の名前など、知っているだけの情報をできるだけ伝えましょう。

